

令和4年度（2022年度）

管理事業名	農業委員会事業			総合計画 の体系	大綱	-	-
					政策	-	-
					施策	-	-
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 6	農業費	(項) 1	農業費	(目) 1	農業委員会費
部局名	農業委員会事務局	予算執行 所属	農業委員会事務局				
事業の目的と概要 農地保全と有効利用に向けた活動の促進、及び農業者への制度周知などを農業委員一人一人が適正に執行できるよう、農地法及びその他関係法令に基づいた事務処理を行う。							

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指 標 の 定 義
農業委員活動	回	408	373	645	農地法に係る現地確認、相談、指導等の農業委員の活動記録カードの集計

II 活動実績・成果

<ul style="list-style-type: none"> ・活動回数645件（前年比：272回の増） ・件数の増は、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を行いながら、おおむねコロナ禍以前の通常の実績を行ったことによるもの。 ・日頃の農業委員の迅速な農地の現況調査や戸別訪問により、市内農地の実態を把握し、農地法等の法令事務の適正な執行と耕作指導等による農地の適正管理が維持できている。 	
---	--

III 課題と今後の取組

<p>事務局全職員が地域経済振興室の農業担当と兼務であり、必要最小限の人数で法制度に則った業務を実施している。 農業委員会は農地法に基づく法定事務の執行及び農業者の公的代表機関であり、農業者間の利用調整と農地の有効利用促進や遊休農地の発生防止のために必要な組織であり、今後も事業を継続していく。</p>	
--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【B/S】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	1,101	1,550	449
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	1,101	1,550	449
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	11,502	13,977	2,475
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	11,502	13,977	2,475
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	12,603	15,527	2,923
建物・工作物	-	-	-	純資産	△12,603	△15,527	△2,923
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-	純資産の部合計	△12,603	△15,527	△2,923
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	-	-

◆行政コスト計算書【P/L】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	920	874	884	10
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	28	26	28	2
経常収入 小計(a)	948	900	912	12
給与関係費	30,785	28,390	33,344	4,954
物件費	346	440	479	39
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	272	272	272	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	1,578	1,101	1,550	449
退職手当引当金繰入額	695	△1,766	3,713	5,478
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	33,674	28,437	39,358	10,920
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△32,727	△27,537	△38,445	△10,908
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△32,727	△27,537	△38,445	△10,908
一般財源充当額	33,438	30,749	35,522	4,773
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	711	3,212	△2,923	△6,136

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【C/F】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	948	900	912	12
行政サービス活動支出	34,385	31,649	36,434	4,785
行政サービス活動収支差額	△33,438	△30,749	△35,522	△4,773
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△33,438	△30,749	△35,522	△4,773
一般財源充当額	33,438	30,749	35,522	4,773
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 経常費用/給与関係費	新型コロナウイルス感染症対策に伴う事務局職員の他部局への兼務発令が解かれたことによる増。

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市民1人	コスト 89円 実績 376,944人	コスト 75円 実績 378,781人	コスト 103円 実績 381,238人
市内農地所有1世帯	コスト 74,832円 実績 450世帯	コスト 63,194円 実績 450世帯	コスト 90,065円 実績 437世帯

分析 市内農地所有世帯が減少傾向にあり、また新型コロナウイルス感染症対策に伴う事務局職員の他部局への兼務発令が解かれたことにより人件費が増加したことから、前年度よりもコストが増加した。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	23,008	624	2.40
会計年度任用等	3,120		
特別職非常勤	12,478		
合計	38,606		

分析指標

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		97.2	97.2	97.5	0.3